

OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS

大阪経済大学 国際共創学部

入試ガイド 2024



めりえ 1 ばい、
も 走 る ぞう。



New!

Faculty of International Co-Creativity and Innovation

国際共創学部

- ▶ 国際共創学科
- ▶ 入学定員:120名

2024年
4月開設



詳細は
WEB サイトで
ご確認ください

これまでの常識を超えて、 これからの常識を創り出す。



ありえなかったつながりが、価値を生み出す時代が来た。

ありえなかったアイデアが、社会を変える時代が来た。

人と人、地域と地域、文化と文化。

あらゆるものが常識や国境を越えてつながり、時代を創造していく。

国際共創学部。ここは、ありえないを超えるスタート地点になる。



Contents

- | | | |
|----------------------|---------------------|----------------------|
| 3 学長メッセージ | 13 公募推薦 | 21 商工系資格評価型選抜 |
| 4 国際共創学部とは? | 15 一般選抜・前期A方式／前期B方式 | 23 学部AO入試(国際共創学部) |
| 5 国際共創学部の特色 | 17 一般選抜・後期D方式 | 25 国際留学生入試 |
| 7 カリキュラム／授業紹介／卒業後の進路 | 18 一般選抜 入試結果 | 26 教育目標／アドミッション・ポリシー |
| 9 2024年度 募集人員／選考方法 | 19 入学検定料 | 27 学費等納付金／奨学金制度 |
| 11 入試カレンダー／試験地一覧 | 20 出願方法 | 29 インフォメーション／アクセス |

学長メッセージ



今、SDGsをはじめ多くの人々が社会課題の解決のために様々な活動に取り組んでいます。しかしながら、気候変動がもたらす自然災害をはじめ、食料、貧困、紛争など、新たな課題が生じることはあっても、解決に至った事例は少ないのが実態です。課題解決に向けては、人々が協働して新たな解決策に知恵を出し合い、その策を長期的、持続的に実践していくほかありません。議論の際には、文化や社会背景の違いから生じる価値観の違いによって、意見、考え方が衝突することも多々ありますが、個人個人が多面的な見方、考え方をもち、お互いを尊重しながら、曖昧を許容し、既存の枠組みにとらわれない思考を養っていく必要があります。

国際共創学部は、まさにこの他者との「共創」に必要となる洞察力、共感力、構想力、実践力を養うカリキュラムが用意されています。地域に実際に足を運び、様々な経験をととして、社会課題解決を牽引する次世代のリーダーとなり、持続可能な社会へと変革していきませんか。

大阪経済大学 学長 山本 俊一郎



国際共創とは？

グローバル化・ICT化・地球規模の環境変化などによって、現代の地域が抱える社会や経済の課題は複雑化している

国内外の地域が抱える多種多様な社会・経済の変化・課題



グローバル化



IoT・AI



SDGs



地域活性



多文化共生

複雑化する社会・経済課題の解決のためには、他者を理解し、互いに力を合わせながら新しい価値を生み出すことが必要

グローバルな視点とローカルな視点を合わせ持ち、多面的な見方・考え方によって、社会・経済課題を解決する人材が、今、必要とされている

社会学と経済学を基盤として
グローバルな視点から社会や経済を見据える

国際

共創

多文化への理解にもとづき
人々と未来を共に創り出す

修得できる能力



洞察力

グローバルな視点とローカルな視点を
合わせ持ち、本質的な課題を発見する



共感力

多様な人々の考えを理解し、
信頼関係の構築に取り組む



構想力

自由な発想のもとに、
知を結びつけ立案する



実践力

課題解決に向けて、
主体的に行動する

学修の基盤

「社会・文化」「経済・経営」
分野の知識

国際人として必要不可欠な
「語学力」

新しい情報や知見を
収集・調査・分析する
「思考力」と「情報活用力」

国内外の地域が抱える社会・経済課題に対応するために、
多様な価値観や文化への関心を持ち、地域性を考慮したグローバルな視点とローカルな視点を合わせ持つ

「多面的な見方・考え方」によって、新たな解決に貢献できるグローバル人材へ

国際共創とは
例えば

日本で生まれた新素材×伝統・文化の融合が、
人々のライフスタイルや生きやすさを変える。

日本で主に夏の肌着として活用されている新素材。ムスリムの女性にとって宗教的に重要なヒジャブが、速乾・透湿・低摩擦を特徴とした新素材との出会いで快適な生活を提供。新素材が文化と交わりながら、様々な国で社会課題解決に貢献をしている。



休暇と仕事を両立する新しいワークスタイルで
地方と都市の垣根を超え、地域の課題を解決する。



テレワーク等の活用で、休暇と仕事を両立するワークセッション。地方に一定期間滞在し仕事を行う人々の増加は、観光客とは異なる効果を及ぼし、定住者へと移行する人々も現れている。関係人口を増加させ、地方と都市の垣根を超えるワークセッションを推進するための施策が、現在多くの自治体で実施されている。

開発途上という状況をポジティブに転換し、
社会が必要とするインフラを最先端アップデート

開発途上国では、様々な社会・経済インフラがまだ整っておらず、特に銀行は都市部以外にはほとんど存在しない。通信技術がアフリカの途上国全体に広まり、スマートフォンアプリによる口座開設、送金・受取が可能となり、今では世界の電子決済の7割がアフリカで行われている。



経済的リターンと社会的インパクト創出の両立を目指す
新しい社会課題の解決システム



民間事業者が出資した運営団体が社会課題解決のために事業を実施し、成果報酬を自治体から受け取る SIB(ソーシャル・インパクト・ボンド)。自治体との協力の下、民間のノウハウを活かしてビジネスとしても成立させながら、地域コミュニティの支援、禁煙支援、若者の就業支援、生活困窮対策などに公共性の高い領域で、社会課題の革新的な解決を促す。

ヒト×モノ×文化で
超えよう。

ヒト×モノ×社会で
超えよう。

ヒト×モノ×経済で
超えよう。

ヒト×モノ×営で
超えよう。

国際共創学部の特徴。

グローバルな視点から「社会・文化」と「経済・経営」の知識を身に付け、
国内外を問わず多様な人々と協力・協働して、新しい未来を創り出していくために必要な能力を実践的に学ぶ

1 地域・社会課題解決のための 理論と技能の修得

「グローバル文化領域」「国際社会領域」「政策デザイン領域」「社会創造領域」の4つの領域から学ぶことで、
グローバル化した地域・社会の課題解決のための知識・能力を修得します。

グローバル文化領域

様々な地域の特性や文化に関する
知識とグローバルな視点を深める領域

多文化共生論 | 共生社会論 | 平和と紛争 | アジア
文化論 | 文化政策 | 生活文化論 | 現代文化論 |
地域研究A | 地域研究B | 地域研究C



政策デザイン領域

人々が暮らす社会や地域を
デザインするための知識と
実現に向けた考え方を深める領域

公共政策 | 環境政策 | まちづくり論 | 都市デザイン
論 | 環境デザイン論 | アートマネジメント | 地方
創生論 | 中小企業政策 | ローカルガバナンス論 |
パブリックマネジメント



国際社会領域

国際社会の仕組みに関する知識と
課題解決に向けた方策を学ぶ領域

国際関係論 | 福祉社会論 | メディアと社会 | 国際
社会と外交 | 国際開発論 | 国際保健論 | 国際
社会と教育 | 国際協力論 | 環境と社会



社会創造領域

未来社会に向けた
事業を創造するための
知識と戦略的な手法を学ぶ領域

ソーシャルキャピタル論 | 社会ネットワーク論 |
ボランティア論 | 地域イノベーション | 地域
産業論 | 情報産業論 | 観光産業論 | ツーリズム
論 | 事業創造論 | 社会的企業論



2 国際的で幅広い「社会・文化」「経済・経営」に 関する知識の修得

語学教育と国際的な社会・文化に関する教育に、
本学が培ってきた強みである経済・経営に関する
教育(実学)を融合し、グローバルな視点で
実際の社会に貢献できる知識・能力を修得します。



〈社会・文化〉
・多文化コミュニケーション
・宗教と社会
・社会システム論
・国際社会と人権 など

〈経済・経営〉
・グローバル企業論
・日本経済論
・世界経済史
・アカウンティング など

3 語学力を養う英語教育の実施

英語4技能(読む・書く・聞く・話す)を磨き、英語で物事を捉える力と共創を生み出すコミュニケーション力を養います。



充実した英語教育

- ・Reading and Writing A/B
- ・Listening and Speaking A/B
- ・English Communication A/B
- ・Advanced English(Discussion)/(Presentation)/(Debate) など



日本や世界の文化・実状について学ぶ

- ・Japanese Culture
- ・Regional Environment and Sustainability
- ・Urban Geography など



国際的な視野をもって「共創」を生み出す

コミュニケーション能力を習得

●取得可能な資格

中学校教諭一種免許状(英語)、
高等学校教諭一種免許状(英語)
(教職課程認定申請中)など

※ただし、文部科学省における審査の結果、
予定している教職課程の開設時期等が
変更となる可能性があります。

4 1年次に必修科目として 海外短期留学をカリキュラム内に配置

1年次年度末(春季休業中)に、
3週間ハワイ大学マノア校へ語学留学し、
実践的な英語力を身に付けます。



ハワイ大学マノア校へ短期留学



ホームステイ・現地の人々との交流

5 国内・海外実践プログラムの実施

少人数ゼミで、学習面、生活面、就職活動を支援します。また、アメリカ、タイ、ベトナム、島根、高知など、
国内外で企業等と交流しながら、グローバル・ローカルを融合した視点を実践的に学びます。

地域の人々・団体・NPO法人等と交流しながら、
実践的に学びを深めていきます。

地域探求型実践プログラム

国内：
ローカル・
リサーチ



島根県



高知県

海外：
グローバル・
リサーチ



タイ



アメリカ(ポートランド他)

国際的な地域課題の解決のための調査・
方法について、より実践的に学んでいきます。

プロジェクト型実践プログラム

国際共創
プログラム



ベトナム(ハノイ・ホーチミン)

カリキュラム *Curriculum*

	1年次		2年次		3年次		4年次
全学共通科目	英語I a・b 第2外国語I a・b*1	英語II a・b 第2外国語II a・b*1	選択外国語科目				
	①思想と文化 ②歴史と社会 ③健康とスポーツ ④自然と生活 ⑤データサイエンスと数理 ⑥キャリア形成科目 ⑦共通特殊講義						
基盤科目	国際共創入門/ 経済学概論I/ 経済学概論II/ 社会学概論	国際経済論/ 国際社会論	国際文化論/グローバルビジネス基礎/ 経済情報分析/ Global Issues/Japanese Culture				
	情報化社会と技術/社会調査法入門/ データ分析と活用/ロジカルシンキング						
	Basic English A/Basic English B/ Development of Multicultural Awareness						
専門科目		文化人類学 社会思想史 社会心理学 国際社会と人権 多文化コミュニケーション 国際社会と日本文化 世界経済史 アジア経済論 日本経済論	多文化共生論	共生社会論/平和と紛争/アジア文化論/ 文化政策/生活文化論/現代文化論/ 地域研究A/地域研究B/地域研究C	グローバル文化 領域		
			宗教と社会/ ジェンダーと法				
			国際関係論	福祉社会論/メディアと社会/国際社会と外交/ 国際開発論/国際保健論/国際社会と教育/ 国際協力論/環境と社会	国際社会領域		
			社会システム論/ NGO・NPO論				
			公共政策	環境政策/まちづくり論/都市デザイン論/ 環境デザイン論/アートマネジメント/ 地方創生論/中小企業政策/ ローカルガバナンス論/パブリックマネジメント	政策デザイン 領域		
			政治学/ グローバル企業論/ アカウンティング				
			ソーシャルキャピタル論	社会ネットワーク論/ボランティア論/ 地域イノベーション/地域産業論/情報産業論/ 観光産業論/ツーリズム論/ 事業創造論/社会的企業論	社会創造領域		
			認知科学/クリエイティブシンキング/ リーダーシップ論/キャリア開発論				
			発展科目		グローバル・リサーチA/グローバル・リサーチB/ ローカル・リサーチA/ローカル・リサーチB	国際共創プログラム/グローバルビジネス・スタディ/ ローカルビジネス・スタディ	
Advanced English (Discussion)/Advanced English (Presentation)/ Advanced English (Debate)							
Urban Geography/Regional Environment and Sustainability/ Development and Management/Peace and Coexistence							
英語学概論/英語音声学/英文法/英語文学A/英語文学B							
演習科目	アカデミックスキルI	アカデミックスキルII	演習I	演習II	演習III	卒業研究 I・II	

*1…第2外国語は、フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語、朝鮮語から1か国語を選択。

ゼミのテーマ *Seminar*

国際経済学及び
国際問題を経済学で考える

World Englishes
(世界諸英語)

グローバルに考える人権論

アフリカ地域における
国際教育協力

国際関係

日本文化論、
美学・芸術論

変容する社会と文化の
ダイナミズム

メディアと会話のなかに
現れる他者

環境と地域の持続可能な
関係を考える

共創のプロジェクト・
プログラムマネジメントを
考える

地域政策とまちづくり：
理論と実践

地域の持続可能な成長を
産業立地の視点から考える

観光振興と地域振興
—観光と地域のマーケティングを
中心に—

ローカル・ガバナンスに
おける自治体と住民の
役割と責任

自治体における財務・
非財務情報の活用と
マネジメント改革

社会的問題の解決方法に
関する実践研究

外部環境の変化と
組織の整合性について
—ヒトと組織が機能するための
視点を考える—

DX時代の共創による
新たな価値創出

授業紹介 *Coursework*

国際共創入門



国際共創を学ぶ上での4つの領域（グローバル文化、国際社会、政策デザイン、社会創造）について基礎的な知識を学ぶ。

多文化コミュニケーション



多様な価値観や背景を持つ人々と、コミュニケーションをとり、共生する社会について、理解を深める。

国際関係論



環境、エネルギー、格差と貧困など、現代の国際関係における様々な側面を、体系的、複眼的に理解する。

公共政策



公共政策の概念や理論を理解し、社会問題・政策問題の解決方法を学んでいく。

社会的企業論



社会問題の解決をビジネスとして取り組む社会的企業の意義や役割について理解を深めるとともに、起業方法などについても探求していく。

Regional Environment and Sustainability



By knowing environmental initiatives in other countries, students will understand environmental design and sustainability governance inside/outside of Japan.

卒業後の進路 *Future*

「語学力」「思考力」「情報活用力」を基盤として、本質的な課題を発見し（洞察力）、多様な人々の考えを理解し、信頼関係の構築に取り組みながら（共感力）、解決に向けて立案し（構想力）、主体的に行動できる（実践力）グローバル人材へ

様々な地域の特性や文化に関する知識とグローバルな視点を持ち国際社会で活躍する人材



- 例：● 企業のグローバル部門・企画部門・営業部門
● 貿易業や総合商社
● 旅行代理業の企業等

国際社会の仕組みに関する知識と課題解決に向けた方策を学び国際社会に貢献する人材



- 例：● NPO・NGO
● 外資系企業
● 企業のグローバル部門・企画部門・営業部門
● 国家公務員等

人々が暮らす社会や地域をデザインするための知識と実現に向けた考え方をもち地域社会に貢献する人材



- 例：● NPO・NGO
● 国家公務員・地方公務員等

未来社会に向けた事業を創造するための知識と戦略的な手法を学び社会に貢献する人材



- 例：● 総合商社
● 外資系企業
● 総合広告代理店等

2024年度 国際共創学部 募集人員

学部・学科		入学定員	一般選抜			学校推薦型選抜	総合型選抜		その他の入試
			前期		後期	公募推薦	商工系資格 評価型選抜	学部AO入試 (国際共創学部)	国際留学生入試
			A・B	C	D				
国際共創学部	国際共創学科	120	55	—	若干名	55	若干名	10	若干名
			P.15		P.17	P.13	P.21	P.23	P.25

募集人員の表記について

一般選抜・前期「A方式、B方式(3教科型・ベスト2教科型)」はそれぞれ一括で募集します。
いずれも合格者数は、各方式の受験者数を勘案して配分します。

2024年度入試 選考方法 (国際共創学部)

一般選抜・前期

A方式
(2教科)

P.15

必須(100点)	1科目選択(100点)				
英語	国語	日本史	世界史	現代社会	数学

合計
200点

B方式

P.16

3教科型

併願のみ

ベスト2教科型

必須(100点×2)	1科目選択(100点)				
英語	国語 (古文含む)	日本史	世界史	数学	
3教科型で受験した教科のうち 英語 + 高偏差値の1教科 で判定 (100点×2)					

合計
300点

合計
200点

C方式
(大学入学共通テスト
利用)

※国際共創学部
の募集はあり
ません。

4教科型	必須(100点×2)	高得点の2教科・2科目を自動選択(100点×2)				
	英語	国語	地理歴史 公民	数学	理科	
3教科型	必須(100点)	高得点の2教科・2科目を自動選択(100点×2)				
	英語	国語	地理歴史 公民	数学	理科	
ベスト2教科型	高得点の2教科・2科目を自動選択(100点×2)					
	英語	国語	地理歴史 公民	数学	理科	

合計
400点

合計
300点

合計
200点

他学部における入試制度の詳細は入試ガイド
2024および各入学試験要項をご覧ください。

一般選抜・後期

D方式
(2教科)

P.17

必須(100点)

英語

1科目選択(100点)

国語

日本史

数学

合計
200点

学校推薦型選抜

公募推薦

P.13

総合評価型

併願のみ

基礎学力型

基礎素養検査

必須(100点)

英語

国語

現代社会

数学

1科目選択(100点)

書類(50点)

調査書

合計
250点

基礎素養検査のみで判定(100点×2)

合計
200点

総合型選抜

商工系資格評価型選抜

P.21

小論文
(60点)

調査書
(20点)

資格
(20点)

合計
100点

学部AO入試

(国際共創学部)
I 型

P.23

▶1次選考

書類審査

▶2次選考(1次選考合格者のみを対象)

面接試問(口頭試問)

(国際共創学部)
II 型

P.24

書類審査

+ 面接試問(口頭試問)

その他の入試

国際留学生入試

P.25

▶1次選考

日本留学試験の
「日本語」科目の成績

+ 出願書類

▶2次選考(1次選考合格者のみを対象)

日本語 + 口頭試問

※ 出願にあたっては、必ずそれぞれの入学試験要項で詳細を確認してください。

2024年度 入試カレンダー／試験地一覧

9月			10月			11月											
						他大学との併願可能											
			総合型 商工系資格評価型選抜														
			出 10/13 (金)		出 10/23 (月)	試 11/4 (土)	合 11/11 (土)	▶P.21									
総合型 学部AO入試 (国際共創学部)																	
			1次選考			▶ 2次選考											
I型	出 9/7 (木)		出 9/26 (火)		合 10/10 (火)	試 11/4 (土)	合 11/11 (土)	▶P.23									
	出 9/7 (木)				出 10/23 (月)	試 11/5 (日)	合 11/11 (土)	▶P.24									
						学校推薦型 公募推薦											
			出 11/1 (水)		出 11/13 (月)	試 11/21、22 (火) (水)											
試験地一覧																	
受験生の負担軽減のため、各地に試験地を設けています。			公募推薦		大阪(本学)	大阪南	京都	神戸	奈良	和歌山	岡山	広島	高松	金沢	米子	福岡	
			一般選抜 前期	A方式	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	
				B方式	●	●	●	●			●		●				
			一般選抜 後期	D方式	●		●	●	●		●						
国際共創学部 入試説明会																	
● 9/2(土)★ ● 9/15(金) ● 10/7(土)★ ● 9/9(土) ● 9/16(土)																	
★の日程はキャンパス見学会と同時開催となります。																	

他学部における入試制度の詳細は入試ガイド
2024および各入学試験要項をご覧ください。

出 出願期間 試 試験日 合 合格発表

12月	2024年 1月	2月	3月
	一般 一般選抜・前期 A方式 出 1/3 (水) 出 1/15 (月) 試 試 試 1/24、25、26 (水) (木) (金) 合 2/16 (金) ▶P.15 一般 一般選抜・前期 B方式 出 1/3 (水) 出 1/27 (土) 試 試 2/6、7 (火) (水) 合 2/16 (金) ▶P.16 一般 一般選抜・前期 C方式 (大学入学共通テスト利用) 出 1/3 (水) 大学入学共通テスト 試 試 1/13、14 (土) (日) 出 1/27 (土) 合 2/16 (金) ▶P.15 大学入学共通テストの成績のみで判定 ※ C方式(大学入学共通テスト利用)は、国際共創学部の募集はありません。 他大学との併願可能 異なる2学科の併願可能		
合 12/2 (土) ▶P.13		一般 一般選抜・後期 D方式 出 2/13 (火) 出 2/26 (月) 試 3/6 (水) 合 3/12 (火) ▶P.17	
国際留学生入試			
1次選考		2次選考	
出 12/1 (金) 出 12/7 (木)	合 1/16 (火)	試 2/2 (金) 合 2/16 (金) ▶P.25	
● 12/9(土)★ 申し込みは ▶  こちら			

新学部紹介

募集人員

入試選考方法

入試カレンダー

公募推薦

一般選抜

検定料・出願方法

総合型選抜

その他の入試

受験案内

インフォメーション

■ 出願資格

次の各項のいずれかに該当し、出身学校長が推薦する者

- (1) 高等学校または中等教育学校を2021年度以降に卒業した者、および2024年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を2021年度以降に修了した者、および2024年3月修了見込みの者
- (3) 本学で出願資格を認定した学校を2021年度以降に卒業した者、および2024年3月卒業見込みの者

募集人員
P.9

検定料
P.19

ポイント

◆ 選択科目は当日試験場で選択できます

英語（必須）を含むすべての科目が合冊になった問題を配付します。
科目ごとに試験時間を区切っていますので、自分で時間配分をして
2科目を90分で解答してください。
なお、国語は古文・漢文の出題はありません。

◆ 解答はオールマーク方式です

◆ 他大学との併願が可能ですが

合格のチャンスが拡大！

基礎学力型を併願すると、当日受験した
基礎素養検査のみで合否判定を行います。

出願期間	試験日	合格発表	入学手続
2023年 11/1(水)～11/13(月) 出願書類は締切日消印有効	2023年 11/21(火) 11/22(水) 試験日自由選択制 (1日につき1学科)	2023年 12/2(土)	【入学金】 2023年 12/4(月)～12/15(金) 【学費・諸会費】 2023年 2024年 12/4(月)～1/26(金)

■ 選考方法

総合評価型（基礎素養検査と調査書点の合計で合否判定）

英語 必須 + 国語 現代社会 数学 から 1 教科を選択

◆基礎素養検査 200点			
教科	科目	配点	時間
外国語 必須	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」	100点	90分
国語 選択	「国語総合(近代以降の文章)、現代文B」	100点	
公民 選択	「現代社会」		
数学 選択	「数学Ⅰ・Ⅱ・A」		

※ 2科目の偏差値の総和と調査書点の合計で判定。科目間の得点調整についてはP.14をご覧ください。

◆調査書

50点

+

※全体の学習成績の
状況を10倍する。

基礎学力型（基礎素養検査のみで合否判定） 併願のみ

基礎素養検査の得点（偏差値）のみで合否判定を行います。

基礎学力型のみ出願はできません（「総合評価型」との併願でのみ出願が可能です）。

■ 試験地

大阪(本学)

大阪南

京都

神戸

奈良

和歌山

岡山

広島 New

高松

基礎学力型の併願で合格のチャンスが拡大！

(例)	公募推薦 (総合評価型)	英語 56.51	+	国語 56.65	+	調査書 36.00	=	合計 149.16	不合格	<	第1部経営学科 合格最低値 152.81
	公募推薦 (基礎学力型)	英語 56.51	+	国語 56.65			=	合計 113.16	合格	>	第1部経営学科 合格最低値 112.85

各科目の得点(素点)を偏差値換算し、合格を判定しています。

入試結果 ※他学科(参考)

POINT

2科目の偏差値の総和+調査書点

合格最低点ではないので注意！

合格最低点の目安は下表を参考にしてください。

() 女子内数

公募推薦(総合評価型)入試結果

年度	学科	志願者	受験者	合格者	入学手続者	倍率	合格最低値※1	志願者	受験者	合格者	入学手続者	倍率	合格最低値※1
2023年度	経済学科※2	1,226(218)	1,213(216)	321(60)	160(29)	3.8	144.00	1,023(165)	1,009(162)	223(42)	100(21)	4.5	148.06
	第1部 経営学科	1,056(302)	1,048(300)	200(61)	89(27)	5.2	152.81	1,053(287)	1,041(283)	173(57)	85(34)	6.0	152.49
	ビジネス法学科	247(45)	243(44)	58(10)	26(9)	4.2	142.08	154(31)	152(29)	47(8)	24(4)	3.2	142.29
	第2部 経営学科(夜間)	63(22)	63(22)	16(6)	12(6)	3.9	143.06	71(19)	65(17)	23(7)	13(4)	2.8	129.45
	情報社会学科	450(162)	440(154)	121(43)	65(20)	3.6	143.78	457(141)	449(137)	78(23)	44(12)	5.8	150.96
	人間科学学科	352(153)	349(151)	62(29)	43(21)	5.6	150.23	458(226)	453(221)	58(34)	32(16)	7.8	157.68
	合計	3,394(902)	3,356(887)	778(209)	395(112)	4.3	—	3,216(869)	3,169(849)	602(171)	298(91)	5.3	—
2022年度													

※1 合格最低値は、換算した偏差値の総和+調査書点。 ※2 2022年度は経済学科・地域政策学科として募集を行いました。

◎2023年度 公募推薦(総合評価型) 合格最低点(素点)の目安※

英語	国語	現代社会	数学
1日目(11月24日)	75~68	71~65	62~55
2日目(11月25日)	68~59	80~72	77~67

※ 調査書点は含みません。

公募推薦(基礎学力型)※2入試結果

() 女子内数

年度	学科	志願者	受験者	合格者	入学手続者	倍率	合格最低値※1
2023年度	経済学科	733(107)	725(107)	210(25)	63(7)	3.5	105.15
	第1部 経営学科	653(151)	645(149)	134(27)	40(9)	4.8	112.85
	ビジネス法学科	163(27)	161(26)	49(6)	16(2)	3.3	105.22
	第2部 経営学科(夜間)	31(9)	31(9)	10(2)	3(0)	3.1	105.00
	情報社会学科	293(99)	286(94)	89(30)	26(8)	3.2	105.07
	人間科学学科	222(85)	221(84)	44(14)	10(1)	5.0	112.65
	合計	2,095(478)	2,069(469)	536(104)	158(27)	3.9	—

※1 合格最低値は、換算した偏差値の総和

※2 基礎学力型は2023年度入試より導入しました。

◎2023年度 公募推薦(基礎学力型) 合格最低点(素点)の目安

英語	国語	現代社会	数学
1日目(11月24日)	76~70	72~67	63~58
2日目(11月25日)	68~63	80~75	77~71

科目間の得点調整について

公募推薦、一般選抜(C方式を除く)では、各科目の得点(素点)を偏差値に換算し、その総和(公募推薦 総合評価型は調査書点を加えた合計)で合格を判定しています。問題作成にあたって試験日・試験科目ごとの難易度が均一になるように充分注意していますが、結果的に平均点のばらつきが出ることは避けられません。これを是正するため、素点ではなく、得点(素点)を偏差値に換算して合格判定を行うことによって公正な判定をするようにしています。

$$\text{偏差値} = \frac{(\text{得点} - \text{平均点})}{\text{標準偏差}} \times 10 + 50$$

※ 入試制度の各ページには、合格最低値を満たすために必要な各科目の素点の目安を掲載しています。掲載している各科目の合格最低点の合計を満たすことで、おおよそ合格ラインの基準をクリアします。昨年度の入試問題集を活用して受験対策をする際などの参考にしてください。

■ 出願資格

高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2024年3月卒業見込みの者。
大学入学資格を有する者。

募集人員
P.9

検定料
P.19

3つの入試方式への出願が可能！

A方式

最大3日間出願可能

+

B方式(3教科型)

最大2日間出願可能

+

B方式(ベスト2教科型)

3教科型に併願可能

C方式

A方式・B方式1日につきC方式1出願無料

※ C方式での出願は、経済学科、第1部経営学科、
ビジネス法学科、情報社会学科、人間科学科のみ

A方式(2教科)

ポイント

◆ 1日1出願・最大3日間出願できます

スケジュールを立てやすい試験日自由選択制。複数日受験で合格のチャンスが拡大！試験日が異なれば、**同一学科、異なる学科のいずれの組み合わせでも出願が可能です。**

◆ 解答はオールマーク方式です

◆ 選択科目は当日試験場で選択できます

英語(必須)を含むすべての科目が合冊になった問題を配付します。

科目ごとに試験時間を区切っていませんので、自分で時間配分をして2科目を100分で解答してください。

なお、**国語は古文・漢文の出題はありません。**

出願期間	試験日	合格発表	入学手続
2024年 1/3(水)～1/15(月) 出願書類は締切日消印有効	2024年 1/24(水) 1/25(木) 1/26(金) 試験日自由選択制 (1日につき1学科)	2024年 2/16(金)	【入学金】 2024年 2/16(金)～2/22(木) 【学費・諸会費】 2024年 2/16(金)～3/7(木)

■ 選考方法

英語 必須 + 国語 地歴・公民 数学 から **1教科を選択**

教科	科目	配点	時間
外国語 必須	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」	100点	100分
国語 選択	「国語総合(近代以降の文章)、現代文B」	100点	
地歴・公民 選択	「日本史B」「世界史B」「現代社会」		
数 学 選択	「数学Ⅰ・Ⅱ・A」		

※ 2科目の偏差値の総和で判定。科目間の得点調整についてはP.14をご覧ください。

■ 試験地

大阪(本学)

大阪南

京都

神戸 **New**

奈良

和歌山

岡山

高松

金沢

米子

福岡

— 1/24、1/25のみ —

B方式(3教科型／ベスト2教科型)

ポイント

◆ 総合力を活かせる3教科型です

試験は、教科ごとに60分で区切られています。
また、**国語は古文の出題があります**(漢文の出題はありません)。

◆ 選択科目は当日試験場で選択できます

選択科目(地歴／数学)が合冊になった問題を配付します。

◆ 解答はオールマーク方式です

合格のチャンスが拡大！

ベスト2教科型を併願すると、3教科型で受験した教科のうち、**英語** + **高偏差値の1教科**で合否判定を行います。

出願期間	試験日	合格発表	入学手続
2024年 1/3(水)～1/27(土) 出願書類は締切日消印有効	2024年 2/6(火) 2/7(水) 試験日自由選択制 (1日につき1学科)	2024年 2/16(金)	【入学金】 2024年 2/16(金)～2/22(木) 【学費・諸会費】 2024年 2/16(金)～3/7(木)

選考方法

3教科型

教科	科目	配点	時間
外国語 必須	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」	100点	60分
国語 必須	「国語総合(漢文を除く)、現代文B」	100点	60分
地歴／数学 選択	「日本史B」「世界史B」「数学Ⅰ・Ⅱ・A」から 1科目選択	100点	60分

※ 3科目の偏差値の総和で判定。科目間の得点調整についてはP.14をご覧ください。

ベスト2教科型 **併願のみ**

「3教科型」で受験した教科のうち、**英語** + **高偏差値の1教科(英語を除く)**で合否判定を行います。
ベスト2教科型のみの出願はできません(「3教科型」との併願でのみ出願が可能です)。

試験地

大阪(本学) 大阪南 京都 神戸 岡山 高松

一般選抜・前期〈C方式〉の出願について

**A方式・B方式(3教科型)1日につき、
C方式が1出願無料**

※ C方式は国際共創学部および経営学部 第2部の募集はありません。

出願可能な学科は **経済学科** **第1部経営学科** **ビジネス法学科**
情報社会学科 **人間科学科** に限ります。

※ 出願パターン等の詳細については、入試ガイド2024をご覧ください。

A・B方式(3教科型)とC方式を出願する場合

A・B方式	C方式
1日	1出願無料
2日	2出願無料
3日	3出願無料
4日	4出願無料
5日	5出願無料

D方式 (2教科)

募集人員
P.9検定料
P.19

■ 出願資格

高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2024年3月卒業見込みの者。
大学入学資格を有する者。

ポイント

◆ 異なる2学科の併願が可能です

併願する場合は、出願時に第1志望の学科と第2志望の学科を登録します。第1志望の学科に合格した場合は、第2志望の学科については判定しません。

◆ 解答はオールマーク方式です

◆ 選択科目は当日試験場で選択できます

英語(必須)を含むすべての科目が合冊になった問題を配付します。

科目ごとに試験時間を区切っていませんので、自分で時間配分をして2科目を90分で解答してください。

なお、国語は古文・漢文の出題はありません。

出願期間	試験日	合格発表	入学手続
2024年 2/13(火)～2/26(月) 出願書類は締切日消印有効	2024年 3/6(水) ※異なる2学科の併願が可能	2024年 3/12(火)	【入学金、学費・諸会費】 2024年 3/12(火)～3/21(木)

■ 選考方法

英語 必須 + 国語 日本史 数学 から 1 教科を選択

教科	科目	配点	時間
外国語 必須	「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ」	100点	90分
国 語 選択	「国語総合(近代以降の文章)、現代文B」	100点	
地 歴 選択	「日本史B(近現代)」		
数 学 選択	「数学Ⅰ・Ⅱ・A」		

※ 2科目の偏差値の総和で判定。科目間の得点調整についてはP.14をご覧ください。

■ 試験地

大阪(本学)

京都

神戸

奈良

岡山

■ 入試結果 ※他学科(参考)



受験した科目の偏差値の総和

合格最低点ではないので注意！合格最低点の目安は下表を参考にしてください。
(B方式(3教科型)・D方式同様)

A方式(2教科) 入試結果

() 女子内数

年度	2023年度						2022年度					
学科	志願者	受験者	合格者	入学手続者	倍率	合格最低値 ^{※1}	志願者	受験者	合格者	入学手続者	倍率	合格最低値 ^{※1}
経済学科 ^{※2}	1,671(240)	1,632(235)	419(59)	173(27)	3.9	107.07	1,839(280)	1,818(274)	530(81)	240(30)	3.4	106.11
第1部 経営学科	1,033(272)	1,015(269)	292(76)	124(34)	3.5	108.60	1,224(290)	1,199(286)	252(64)	100(26)	4.8	110.60
ビジネス法学科	360(76)	354(71)	115(20)	56(9)	3.1	102.40	363(78)	354(78)	119(25)	56(13)	3.0	102.87
第2部 経営学科(夜間)	84(17)	82(16)	19(4)	7(1)	4.3	108.08	140(24)	135(24)	44(8)	27(6)	3.1	94.46
情報社会学科	563(147)	552(143)	174(50)	84(24)	3.2	102.02	714(198)	708(196)	167(53)	74(26)	4.2	109.42
人間科学学科	391(151)	383(147)	93(42)	48(23)	4.1	109.28	614(278)	610(276)	112(56)	53(24)	5.4	112.48
合計	4,102(903)	4,018(881)	1,112(251)	492(118)	3.6	—	4,894(1,148)	4,824(1,134)	1,224(287)	550(125)	3.9	—

◎2023年度 A方式 合格最低点(素点)の目安

	英語	国語	日本史	世界史	現代社会	数学
1日目(1月25日)	65~60	76~70	76~71	70~64	64~59	64~59
2日目(1月26日)	67~61	75~69	69~64	80~75	60~57	56~49
3日目(1月27日)	68~63	61~56	68~64	68~62	51~47	58~50

最低点の高い学科～低い学科

B方式(3教科型) 入試結果

() 女子内数

年度	2023年度						2022年度					
学科	志願者	受験者	合格者	入学手続者	倍率	合格最低値 ^{※1}	志願者	受験者	合格者	入学手続者	倍率	合格最低値 ^{※1}
経済学科 ^{※2}	448(90)	422(87)	146(34)	43(8)	2.9	155.25	556(80)	520(76)	161(26)	38(7)	3.2	155.05
第1部 経営学科	259(65)	252(63)	85(28)	34(11)	3.0	156.98	417(98)	398(93)	94(27)	31(10)	4.2	165.11
ビジネス法学科	86(20)	85(20)	26(6)	6(1)	3.3	152.32	116(34)	112(33)	40(12)	7(2)	2.8	150.82
第2部 経営学科(夜間)	25(4)	24(4)	9(2)	3(1)	2.7	155.77	26(4)	25(4)	9(2)	0(0)	2.8	142.82
情報社会学科	161(52)	153(49)	53(17)	19(5)	2.9	152.13	277(65)	267(62)	77(20)	23(7)	3.5	159.00
人間科学学科	109(45)	105(42)	31(16)	11(6)	3.4	157.17	198(84)	192(82)	48(18)	16(5)	4.0	162.29
合計	1,088(276)	1,041(265)	350(103)	116(32)	3.0	—	1,590(365)	1,514(350)	429(105)	115(31)	3.5	—

◎2023年度 B方式(3教科型) 合格最低点(素点)の目安

	英語	国語	日本史	世界史	数学
1日目(2月6日)	60~58	53~51	62~59	50~47	44~40
2日目(2月7日)	54~52	65~64	54~52	63~60	45~42

最低点の高い学科～低い学科

B方式(ベスト2教科型) 入試結果

() 女子内数

年度	2023年度						2022年度					
学科	志願者	受験者	合格者	入学手続者	倍率	合格最低値 ^{※1}	志願者	受験者	合格者	入学手続者	倍率	合格最低値 ^{※1}
経済学科 ^{※2}	371(67)	345(64)	111(26)	11(2)	3.1	110.75	441(59)	413(56)	127(19)	10(2)	3.3	111.69
第1部 経営学科	225(56)	218(54)	69(21)	12(4)	3.2	113.33	340(77)	326(73)	69(20)	8(4)	4.7	118.17
ビジネス法学科	76(17)	75(17)	33(7)	4(0)	2.3	104.53	98(26)	96(26)	35(10)	1(1)	2.7	104.56
第2部 経営学科(夜間)	22(4)	21(4)	7(2)	2(1)	3.0	113.47	24(3)	23(3)	9(1)	0(0)	2.6	105.21
情報社会学科	135(39)	129(36)	57(17)	14(3)	2.3	104.94	231(53)	224(50)	58(15)	12(2)	3.9	113.80
人間科学学科	91(38)	89(36)	24(12)	3(1)	3.7	111.51	170(73)	165(72)	38(17)	4(3)	4.3	116.64
合計	920(221)	877(211)	301(85)	46(11)	2.9	—	1,304(291)	1,247(280)	336(82)	35(12)	3.7	—

◎2023年度 B方式(ベスト2教科型) 合格最低点(素点)の目安

	英語	国語	日本史	世界史	数学
1日目(2月6日)	67~60	58~52	69~62	56~50	52~43
2日目(2月7日)	60~54	70~65	60~54	71~63	52~45

最低点の高い学科～低い学科

D方式(2教科) 入試結果

() 女子内数

年度	2023年度						2022年度					
学科	志願者	受験者	合格者	入学手続者	倍率	合格最低値 ^{※1}	志願者	受験者	合格者	入学手続者	倍率	合格最低値 ^{※1}
経済学科 ^{※2}	342(47)	315(44)	30(4)	19(2)	10.5	117.80	324(55)	302(51)	82(18)	60(14)	3.7	107.46
第1部 経営学科	184(37)	172(37)	15(3)	11(3)	11.5	117.96	206(55)	188(51)	15(4)	10(3)	12.5	117.36
ビジネス法学科	101(22)	96(21)	14(6)	13(5)	6.9	111.38	155(33)	146(32)	16(4)	11(3)	9.1	113.12
第2部 経営学科(夜間)	34(5)	33(5)	5(1)	2(1)	6.6	110.35	33(3)	31(3)	15(1)	9(0)	2.1	90.55
情報社会学科	99(23)	92(20)	10(1)	9(1)	9.2	115.96	133(29)	127(25)	22(4)	18(3)	5.8	110.34
人間科学学科	66(22)	56(18)	5(3)	2(0)	11.2	116.40	65(27)	63(27)	11(3)	8(2)	5.7	113.77
合計	826(156)	764(145)	79(18)	56(12)	9.7	—	916(202)	857(189)	161(34)	116(25)	5.3	—

◎2023年度 D方式 合格最低点(素点)の目安

	英語	国語	日本史	数学
最低点の高い学科～低い学科	66~60	76~71	63~59	67~61

※1 合格最低値は、換算した偏差値の総和。

※2 2022年度は経済学科・地域政策学科として募集を行いました。

入学検定料（公募推薦、一般選抜）

■ 公募推薦(総合評価型)

受験回数	検定料
1 受験(1日)	35,000円
2 受験(2日)	55,000円

■ 公募推薦(基礎学力型)※

出願数	検定料
1 出願	10,000円
2 出願	20,000円

※ 公募推薦(総合評価型)との併願でのみ出願できます。
公募推薦(総合評価型)の検定料に上記金額を加算します。

■ A方式、B方式(3教科型)

受験回数	検定料
1 受験(1日)	35,000円
2 受験(2日)	55,000円
3 受験(3日)	75,000円
4 受験(4日)	90,000円
5 受験(5日)	105,000円

■ B方式(ベスト2教科型)※

出願数	検定料
1 出願	10,000円
2 出願	20,000円

※ B方式(3教科型)との併願でのみ出願できます。
B方式(3教科型)の検定料に上記金額を加算します。

■ D方式

出願数	検定料
1 学科 出願	35,000円
2 学科 出願	45,000円

出願方法（公募推薦、一般選抜、商工系資格評価型選抜）

大阪経済大学への出願は、
受験ポータルサイト
「UCARO」から！

PC、スマートフォン、タブレットから
24時間いつでも簡単に
出願登録や
出願内容の確認、受験番号の照会など
を行うことができます。合否結果も
いち早く確認できて便利です。



● UCAROの事前登録はこちら
<https://www.ucaro.net/>



● UCAROお問い合わせ窓口
TEL:03-5952-2114（受付時間 10:00～18:00）

出願から入学手続きまでの流れ

公募推薦

一般選抜

商工系資格評価型選抜

STEP
1

出願

- ① 入学試験要項の確認 (<https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/admissions/>)
- ② 事前準備（出願資格の確認、出願書類の準備など）
- ③ UCARO登録
- ④ 出願登録
- ⑤ 入学検定料の納入
- ⑥ 必要書類の郵送

出願完了

STEP
2

受験

- ① 受験票を印刷
・「UCARO」から、受験票を印刷します。受験票の郵送はありません。
- ② 受験
・受験票を必ず持参してください。
- ③ 合格発表
・「UCARO」で合否照会をします。合否通知書の郵送はありません。

STEP
3

入学手続き

- ・「UCARO」で入学手続きの確認をします。
- ・入学金・春学期分学費等を納入します。

※ 公募推薦、一般選抜、商工系資格評価型選抜以外の入試は、紙の志願票での出願になります。
出願方法や必要書類等の詳細は、必ず入学試験要項で確認してください。

■ 出願資格

国際共創学部

- (1) 高等学校において商業に関する学科、工業に関する学科、情報に関する学科に在籍し、2024年3月卒業見込みの者。もしくは商業、工業、情報の専門教育に関する科目が履修できる学科に在籍し、当該科目を10単位以上修得見込みで2024年3月卒業見込みの者。
- (2) 高等学校最終学年1学期までの全体の学習成績の状況が3.8以上の者。
- (3) 別表の指定資格のいずれか1つを2021年4月以降に合格・取得した者。

(別表)

指定資格		配点
① 日商簿記検定	2級以上	4点
	3級	2点
② 日商リテールマーケティング(販売士)検定2級以上		4点
③ 全商簿記実務検定	1級(会計または原価計算いずれかの合格でも可)	4点
	2級	2点
④ 全商商業経済検定	1級	4点
	2級	2点
⑤ 全商会計実務検定(1科目以上合格)(2021年度まで) 財務諸表分析/財務会計/管理会計検定(1科目以上合格)(2022年度から)		4点
⑥ 全商情報処理検定(プログラミング部門)	1級	4点
	2級	2点
⑦ 全商情報処理検定(ビジネス情報部門)	1級	4点
	2級	2点
⑧ 全商英語検定	1級	4点
	2級	2点
⑨ 全工計算技術検定2級以上		4点
⑩ 全工情報技術検定2級以上		4点
⑪ 情報処理推進機構 基本情報技術者		4点
⑫ 情報処理推進機構 ITパスポート		4点
⑬ 色彩検定2級以上		4点
⑭ 画像情報教育振興協会 CG-ARTS 検定ベーシック以上		4点
⑮ 統計質保証推進協会 統計検定3級以上		4点

ポイント

◆ 高校時代に取得した資格が活かれます

◆ 他大学との併願が可能です

他学部における入試制度の詳細は入試ガイド
2024および各入学試験要項をご覧ください。

出願期間	試験日	合格発表	入学手続
2023年 10/13(金)～10/23(月) 締切日必着	2023年 11/4(土)	2023年 11/11(土)	【入学金】 2023年 11/13(月)～11/24(金) 【学費・諸会費】 2023年 11/13(月)～12/15(金)

■ 選考方法

小論文 60点 90分	+	調査書 20点 全体の学習成績の状況を 4倍する。	+	資格 20点 P.21(別表)の指定資格×配点(4点 or 2点) 配点の高いものから最大5つまで
----------------	---	------------------------------------	---	--

■ 試験地 大阪(本学)

■ 検定料 35,000円

◆ 1つの資格で複数の級に合格している場合、 上位級の配点を採用します

(例) 日商簿記検定2級、3級どちらも合格している場合



日商簿記検定 2級(4点)	→	配点 4点
日商簿記検定 3級(2点)		

(例) 全商商業経済検定1級、2級どちらも合格している場合

全商商業経済検定 1級(4点)	→	配点 4点
全商商業経済検定 2級(2点)		

■ 入試結果 ※他学科(参考)

商工系資格評価型選抜 入試結果

() 女子内数

年度	2023年度						2022年度					
学科	志願者	受験者	合格者	入学手続者	倍率	合格最低点	志願者	受験者	合格者	入学手続者	倍率	合格最低点
経済学科※	76(16)	73(16)	66(16)	31(6)	1.1	60.4	66(31)	62(28)	42(17)	22(9)	1.5	60.4
第1部 経営学科	117(53)	111(51)	64(35)	39(22)	1.7	66.0	127(56)	120(54)	43(25)	27(16)	2.8	68.2
ビジネス法学科	27(11)	26(11)	15(8)	10(5)	1.7	58.6	23(11)	23(11)	17(8)	7(3)	1.4	59.6
第2部 経営学科(夜間)	12(2)	11(2)	6(1)	4(0)	1.8	60.4	29(9)	29(9)	16(5)	12(4)	1.8	55.6
情報社会学科	50(23)	48(22)	40(19)	29(12)	1.2	58.6	40(8)	39(8)	29(7)	20(5)	1.3	59.4
人間科学学科	13(9)	12(8)	6(5)	3(3)	2.0	64.8	4(2)	3(2)	2(2)	2(2)	1.5	63.0
合計	295(114)	281(110)	197(84)	116(48)	1.4	—	289(117)	276(112)	149(64)	90(39)	1.9	—

※ 2022年度は経済学科・地域政策学科として募集を行いました。

I 型

募集人員
P.9

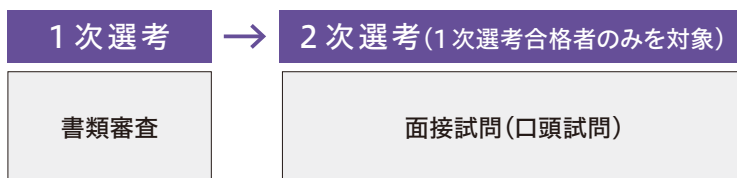
■ 出願資格

- (1) 日本の高等学校または中等教育学校を2024年3月卒業見込みの者。
 (2) 本学国際共創学部を第1志望とし、強く入学を希望する者（合格すれば、必ず入学する者）。

【注意】学部AO入試に出願できる学部は1つのみです。また、学部AO入試に出願する者は、本学の他の総合型選抜および学校推薦型選抜（公募推薦を除く）との併願はできません。ただし、I型の1次選考で不合格となった場合の出願は可能です。

出願期間	1次選考合格発表	2次選考日	2次選考合格発表	入学手続
2023年 9/7(木)～9/26(火) 締切日必着	2023年 10/10(火)	2023年 11/4(土)	2023年 11/11(土)	【入学金】 2023年 11/13(月)～11/24(金) 【学費・諸会費】 2023年 11/13(月)～12/15(金)

■ 選考方法



英語外部試験（4技能に限る）において、一定のスコアを有する場合は2次選考の際に加点します。詳細は要項をご覧ください。

※ 英語外部試験スコアの提出は任意です。

■ 試験地 大阪(本学)

■ 検定料 1次選考 10,000円
2次選考 25,000円

求める学生像

国際共創学部のアドミッション・ポリシーに基づき、本入学試験では、

- ・これまでに学内外の諸活動に積極的に取り組んできた者
- ・または、国際共創学部への入学後や卒業後の進路等について明確な目標や目的を持つ者を求めています。

○ 2024年度新設のため、入試結果はありません。

II 型

募集人員
P.9

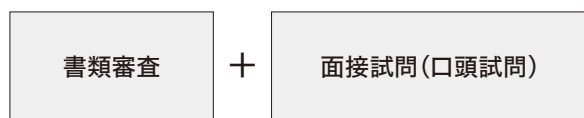
出願資格

- (1) 外国の国籍を有し、外国において学校教育における12年の課程を修了した者、もしくは2024年3月までに修了見込みの者。
※ 12年の課程のうち、日本の高等学校での在籍期間が3年以内の者も資格を有する。
- (2) 文部科学省令により上記(1)と同等以上の資格を有する者、もしくは上記(1)と同等以上の資格を有すると本学が認めた者。
- (3) 「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を取得または更新できる者。
- (4) 本学国際共創学部を第1志望とし、強く入学を希望する者(合格すれば、必ず入学する者)。
- (5) 日本語能力試験(JLPT) N2相当の者。

※ 海外在住者は受験できません。

出願期間	試験日	合格発表	入学手続
2023年 9/7(木)～10/23(月) 締切日消印有効	2023年 11/5(日)	2023年 11/11(土)	【入学金】 2023年 11/13(月)～11/24(金) 【学費・諸会費】 2023年 11/13(月)～12/15(金)

選考方法



試験地 大阪(本学)

検定料 35,000円

求める学生像

国際共創学部のアドミッション・ポリシーに基づき、本入学試験では、

- ・これまでに学内外の諸活動に積極的に取り組んできた者
- ・または、国際共創学部への入学後や卒業後の進路等について明確な目標や目的を持つ者

を求めています。

○ 2024年度新設のため、入試結果はありません。

国際留学生入試

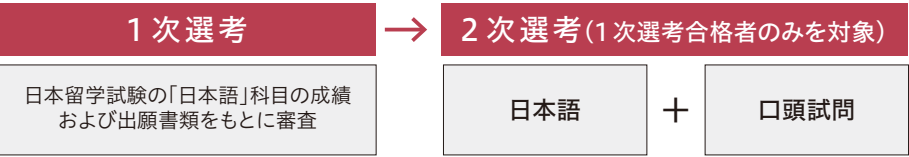
募集人員
P.9

■ 出願資格

- (1) 外国の国籍を有し、外国において学校教育における12年の課程を修了した者、もしくは2024年3月までに修了見込みの者。
※ 12年の課程のうち、日本の高等学校での在籍期間が3年以内の者も資格を有する。
- (2) 文部科学省令により上記(1)と同等以上の資格を有する者、もしくは上記(1)と同等以上の資格を有すると本学が認めた者。
- (3) 「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を取得または更新できる者。
- (4) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する2023年度第1回(6月実施)、または第2回(11月実施)日本留学試験の「日本語」科目を受験し、成績照会をすることができる者。
- ※ 海外在住者は受験できません。

出願期間	1次選考合格発表	2次選考日	2次選考合格発表	入学手続
2023年 12/1(金)～12/7(木) 締切日消印有効	2024年 1/16(火)	2024年 2/2(金)	2024年 2/16(金)	【入学金】 2024年 2/16(金)～2/22(木) 【学費・諸会費】 2024年 2/16(金)～3/7(木)

■ 選考方法



■ 試験地 (大阪(本学))

■ 検定料 1次選考 20,000円
2次選考 15,000円

■ 入試結果 ※他学科(参考)

国際留学生入試 入試結果														() 女子内数
年度	2023年度							2022年度						
学科	1次選考			2次選考				1次選考			2次選考			
	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	入学手続者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	入学手続者
経済学科※	20(6)	20(6)	16(4)	11(3)	10(2)	8(2)	6(1)	19(6)	19(6)	13(4)	8(3)	8(3)	8(3)	7(3)
第1部 経営学科	34(12)	34(12)	24(8)	17(6)	16(5)	10(4)	8(4)	34(13)	34(13)	19(9)	17(8)	17(8)	10(5)	6(3)
ビジネス法学科	2(0)	2(0)	1(0)	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	2(1)	2(1)	1(1)	1(1)	1(1)	0(0)	0(0)
情報社会学科	9(2)	9(2)	7(1)	4(0)	3(0)	3(0)	3(0)	8(3)	8(3)	6(2)	5(1)	5(1)	0(0)	0(0)
人間科学科	12(6)	12(6)	8(3)	8(3)	7(3)	7(3)	5(3)	13(3)	13(3)	9(2)	8(1)	7(1)	7(1)	6(1)
合計	77(26)	77(26)	56(16)	41(12)	37(10)	28(9)	22(8)	76(26)	76(26)	48(18)	39(14)	38(14)	25(9)	19(7)

※ 2022年度は経済学科・地域政策学科として募集を行いました。

教育目標／アドミッション・ポリシー

大阪経済大学 教育目標

大阪経済大学は、建学の精神「自由と融和」、教学理念「人間的実学」に基づき、社会に貢献し活躍する多彩な職業人の育成を目指します。

アドミッション・ポリシー

アドミッション・ポリシー(入学者受入の方針)

大阪経済大学は、教育目標に定める多彩な職業人を育成するため、次のような意欲と能力を備えた者を受け入れます。

- 【全学AP1】** 入学後の学修に必要な基礎学力を有する者
 - ・人文・社会科学系の大学で学ぶ上で必要となる、高等学校等における国語、数学、英語、社会等の知識を修めている者。
- 【全学AP2】** 主体的に学ぶ素養をもち、その能力をさらに高めることに意欲をもつ者
 - ・学内外の諸活動に積極的に取り組み、能動的に学問に触れ、知識を深めることに意欲をもつ者。
- 【全学AP3】** 多様な人々と協働しながら学び、議論を行うことに意欲をもつ者
 - ・他者と積極的にコミュニケーションを図り、互いを認め合い、切磋琢磨することに意欲をもつ者。

このような者を受け入れるために、以下の入学試験において公平かつ適正に選抜します。

【総合型選抜】

本学の指定する競技種目において、全国大会等で優秀な成績を修めた者などに対し、調査書や小論文、口頭試問によって評価します。
また、専門課程の高等学校において、本学の指定する資格取得で成果を上げた者に対し、調査書、資格、小論文によって評価します。

【学校推薦型選抜】

学校内における諸活動において顕著な成果を上げた者や、本学の指定する資格を取得した者等に対し、各種の入試制度において、調査書や小論文、口頭試問、基礎素養検査などを組み合わせて評価します。

【一般選抜】

高等学校等における学習成果を測るべく、学力試験に基づき本学での学びに求められる基礎学力を評価します。

【社会人入試・国際留学生入試】

就業経験等のある者や外国籍の者などに対し、書類審査や口頭試問などによって本学での学習意欲を評価します。

国際共創学部 アドミッション・ポリシー

国際共創学部では、「国際共創」を「グローバルな視点で社会や経済を見据え、多文化への理解にもとづき、人々と未来を共に創り出していくこと。」とし、これを本学部の教育理念として掲げている。そのため、本学部のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに設定されている教育を受ける人材を求めるため、次のような意欲と能力を備えた者を受け入れます。

- 【国際共創学部AP1】** 入学後の学修に必要な基礎的な知識を修めている者。
- 【国際共創学部AP2】** 経済や社会の課題に関心を持ち、論理的に考え、表現するための基礎的な力をもつ者。
- 【国際共創学部AP3】** 他者と積極的にコミュニケーションを図り、多様な文化的背景を持つ人々とつながり、切磋琢磨することに意欲をもつ者。

上記のような者を受け入れるために、以下の入学試験において公平かつ適正に選抜します。

【総合型選抜】【学校推薦型選抜】【一般選抜】【国際留学生入試】
(各選抜方式の詳細は「全学 AP」を参照してください)

国際共創学部 学費等納付金 (2024年度 入学対象)

※ 学費等納付金額は改定することがあります。

初年度学費等納付金

国際共創学部／国際共創学科

単位：円

種類		年額	春学期	秋学期
入学金		190,000	190,000	—
学費	授業料	710,000	355,000	355,000
	施設設備資金	160,000	80,000	80,000
	教育充実費※1	100,000	50,000	50,000
	情報機器利用料	40,000	20,000	20,000
諸会費(委託徴収金)		13,000	7,000	6,000
合計※2		1,213,000	702,000	511,000

※1 教育充実費は、2年次以降年額300,000円となります。(春学期150,000円、秋学期150,000円)
国際共創学部では原則全員1年次に、ハワイ大学マノア校で約3週間の短期留学を実施する予定です。
その費用が教育充実費に含まれています。
※2 実習科目を履修する場合は、実習費が別途必要になる場合があります。

4年間の学費等納付金

国際共創学部／国際共創学科

単位：円

入学金	190,000
学費※1	4,640,000
諸会費 (委託徴収金)	53,000
合計※2	4,883,000

※1 授業料、施設設備資金、情報機器利用料、教育充実費
※2 実習科目を履修する場合は、実習費が別途必要になる場合があります。

合格後の学費等納付の流れ

入試方式ごとに定められた納付期間内に入学金および春学期分学費・諸会費(委託徴収金)を納付します。
期間内に本学で納付確認ができなかった場合、入学を辞退したものとみなしますのでご注意ください。

国際共創学部／国際共創学科



※ 別途実習費を徴収する場合があります。
※ 入学金納付後の入学辞退については、2024年3月31日(消印有効)までに本学所定の手続きを行った者に限り、入学金を除く納付金を返還します。

奨学金制度

※ 本学奨学金制度から一部抜粋しています。
※ 採用人数および募集人数は全学部合計での人数です。

各種奨学金には審査があります。
また、採用決定までには時間を要します。

学内給付奨学金制度

● 入試成績優秀者特別奨学金

新入生

一般選抜・前期の成績優秀者が対象

給付金額／秋学期授業料相当額
採用人数／30名
選考／入試成績による自動選考

● 大樟奨学金

2・3・4年生

学業成績優秀者が対象

給付金額／年間授業料相当額の半額
採用人数／各学年30名程度
選考／学業成績による自動選考

● 遠隔地学生奨学金

新入生

遠隔地出身の新入生が対象

※ 高等教育の修学支援新制度対象者は申込不可
給付金額／【1部生】20万円
募集人数／30名
備考／成績基準と経済状況に基づき、選考します。
※ 遠隔地：近畿圏(含三重県)を除く地域・及び近畿圏に
あたっては、最短通学時間が片道2時間以上を要する地域。

● 同窓会遠隔地学生奨学金

新入生

遠隔地出身の新入生が対象

※ 高等教育の修学支援新制度対象者は申込不可
給付金額／【1部生】20万円
募集人数／20名
備考／制度詳細は、遠隔地学生奨学金と同様です。
一括での募集を行います。

● 課外活動賞与奨励金

全学年

諸活動を支援

課外活動で高い能力を発揮した者が対象
 給付金額／学生会議にて決定
 採用人数／若干名
 選考／表彰基準に基づき自動選考

● 緊急修学援助奨学金

全学年

経済支援

家計急変として本学の定める基準を満たす学生が対象
 ※ 高等教育の修学支援新制度対象者は申込不可
 給付金額／1学期授業料相当額の半額
 募集人数／【新入生】5人 【新入生以外】15名

● 教育ローン援助奨学金

全学年

経済支援

教育ローンを利用して学費等を納入した学生が対象
 給付金額／上限2万5千円(各学期)
 募集人数／各学期 25名
 備考／支払った利子分を給付する制度です。

日本学生支援機構奨学金

● 第一種奨学金

全学年

学業・人物ともに優秀で、経済的理由により修学困難な者が対象

種類／貸与(無利子)
 貸与月額／【自宅生】2・3・4・5万4千円より選択
 【自宅外生】2・3・4・5・6万4千円より選択
 備考／継続時に成績基準があります(修得単位数によって、貸与終了や停止などの処置あり)。

● 第二種奨学金

全学年

学業・人物ともに良好で、経済的理由により修学困難な者が対象

種類／貸与(有利子)
 貸与月額／2万円～12万円の中から1万円単位で選択
 備考／継続時に成績基準があります(修得単位数によって、貸与終了や停止などの処置あり)。

● 給付奨学金

※ 高等教育の修学支援新制度

全学年

学業・人物ともに優秀で、経済的理由により修学困難な者が対象

種類／給付
 給付月額／【自宅生】1万2千8百円、2万5千6百円、3万8千円のいずれか 【自宅外生】2万5千3百円、5万6百円、7万5千8百円のいずれか
 ※世帯の所得金額に応じて給付されます(第Ⅰ～Ⅲ区分)。
 備考／継続時に成績基準があります(成績によって、給付終了などの処置あり)。

貸与型奨学金について

貸与型奨学金は、将来返還義務があります。特に有利子の場合は、返還が大きな負担となる可能性があるため、計画的に考え、必要最低限の金額を借りるようにしましょう。

※日本学生支援機構奨学金は、月単位で月額変更や辞退が可能です。

留学関連奨学金

● 交換国際留学生奨学金

2・3・4年生

海外協定大学への派遣留学が認められた者が対象

給付金額／月額5万円 採用人数／若干名

● 認定留学生奨学金

2・3・4年生

認定留学が認められた者が対象

給付金額／留学期間に応じた本学の授業料相当額 採用人数／若干名

● ジャンプ・アップ海外留学奨学金

2・3・4年生

派遣留学または認定留学が認められ、かつ一定の条件を満たした者が対象

給付金額／留学先等によって異なる(月額5・10・15万円) 採用人数／若干名
 備考／給付期間は、留学期間が1学期間の場合は5か月、2学期間の場合は10か月が上限です。

※詳細は国際部にお問い合わせください。

私費外国人留学生への経済援助

● 私費外国人留学生授業料減免制度 (国際留学生奨学金との併給は不可)

- 認定基準単位数を満たしていること(1年生除く)
- 経済的に困難な状況であること
- 人物・学業共に優れた学生・大学院生

給付金額／年間授業料の半額 採用人数／対象者全員

● 国際留学生奨学金

- 入学年次のみ
- 国際留学生入試を経て入学した学生
- 人物・学業共に優れた学生

給付金額／月額4万円を1年間 採用人数／4名

● 矢倉英一ベトナムスカラシップ (国際留学生奨学金が授業料減免との併給は可)

- 入学年次のみ
- 国際留学生入試を経て入学した学生
- ベトナム国籍を有すること

給付金額／年間授業料の半額 採用人数／4名

※詳細は国際部にお問い合わせください。

【その他の奨学金制度】
 上記以外にも、さまざまな地方自治体や財団法人などによる奨学金制度があります。詳細は学生課にお問い合わせください。

【教育ローンについて】
 奨学金の貸与・給付は入学してから始まります。入学以前に学資の準備が必要な場合、教育ローンをご検討ください。※右記まで直接お問い合わせください。

日本政策金融公庫(国の教育ローン): 0570-008656
 楽天銀行教育ローン: 0120-61-6910 セディナ学費ローン: 050-3827-0375
 滋賀銀行教育ローン: 0120-889-201 オリコ学費サポートプラン: 0120-517-325

インフォメーション



新着情報をタイムリーにチェック！

入試情報サイト

入試に関する情報やイベント紹介、過去問など最新の情報を掲載しています。

<https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/>

検索



国際共創学部 特設サイト

国際共創学部に関する最新の情報を掲載しています。

<https://www.osaka-ue.ac.jp/newfaculty/>

検索



入試情報公式SNS

LINE @daikaidai



本学の受験を検討している方は、ぜひ友だち追加してください。

Instagram @osaka_ue



受験生の不安や悩みを解消する情報やリアルな大経大の魅力を発信しています。

YouTube



大学紹介、学部紹介、学生たちのゼミ発表動画などを配信しています。

入学試験要項の入手方法



インターネットで請求する

<https://www.osaka-ue.ac.jp/request/>
左記QRコードからも資料請求ページを表示させることができます。



電話で請求する

TEL 06-6328-2003 (入試部直通)



大阪経済大学は大阪、京都、神戸、
さらに奈良方面からの**通学に便利な都市型キャンパス**です。

大阪の中心地
「梅田」はすぐ近く！

京都・神戸にも
手軽に行ける
絶好のアクセス



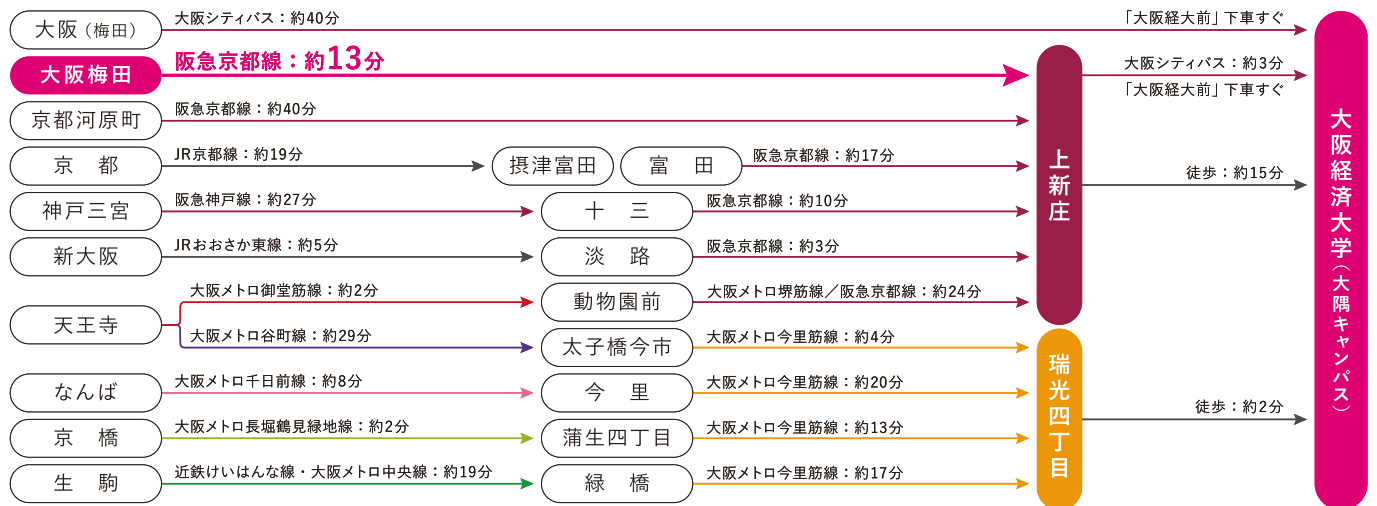
NAMBA 30min

OSAKA UMEDA 25min



便利な
2ウェイ・アクセス

阪急「上新庄」駅と
大阪メトロ「瑞光四丁目」駅から
徒歩圏



表示は乗車時間。乗り換え時間・待ち時間は含んでいません。

